

正社員・正社員以外の社員の 雇用期間の定めの有無と労働時間の長短 —賃金センサスを用いて—

脇坂 明

1 はじめに

筆者は、これまで「非正規社員」という言葉の不適切性を指摘してきた(脇坂2009, 2010)。理由はいくつかあるが、とにかく職場の実態とそぐわないからである。正社員/非正社員の2区分を用い、後者の増加と雇用の不安定さや処遇の低さについて、粗い統計数値により当然の前提とする議論が多いためである。現実是多様であり、その前提は疑わしいが、ある時期まで、それを端的に示すデータがなかなか得られなかった。

その多様さを示すデータがあり、なおかつ賃金もわかる。賃金調査の基本的統計である賃金構造基本統計調査(以下、賃金センサス)では、雇用形態の多様化の実態を把握するために、平成17年(2005年)の統計から大きな設問の変更を加えられた。

統審議第5号諮問第296号の答申(平成16年12月10日 <http://www.stat.go.jp/index/singikai/2-296b.htm>)によると、賃金構造基本統計調査の改正等について、つぎのような記述がある。「賃金構造基本統計調査」の「調査対象については、常用労働者を正社員及び正社員以外に分割するとともに、常用労働者に該当しない労働者を臨時労働者として新たに調査対象に追加する計画である。これについては、多様化している雇用・就業形態の下での賃金構造をよりの確にとらえることが可能となることから、適当であるが、「正社員」の呼称については、事業所・企業を対象とする他の指定統計調査を参考にして「正社員・正職員」とすることが適当である。なお、「正社員」には期間を定めて雇われている労働者を除く計画であるが、事業所・企業を対象とする他の指定統計調査との整合性を踏まえ、除かないことが適当である。」

まわりくどくて少々わかりにくいですが、常用労働者¹⁾について一般労働者(フルタイム労働者

1) 常用労働者とは、(ア)「期間を定めずに雇われている労働者」、(イ)「1か月を超える期間を定めて雇われている労働者」、(ウ)「日々又は1か月以内の期間を定めて雇われている労働者のうち、4月及び5月にそれぞれ18日以上雇用されている労働者」である。それ以外は臨時労働者である。

と思えばよい)と短時間労働者²⁾の区別に加えて、職場での呼称別の設問を追加した。いわゆる「正社員」(正式には事業所において正社員・正職員とする者)と「正社員・正職員以外」(正式には常用労働者のうち「正社員・正職員」以外の者)である。興味深いのは、それだけでなく雇用期間の定めの有無別に記入させている。正社員以外だけでなく、正社員においても雇用期間の定めの有無を区別している。すなわち「雇用期間の定めのある正社員」についての情報がとれるようになった。言うまでもなく、正社員以外の社員で期間の定めのない労働者の状況もわかる。

ようするに、正社員か否か、そして期間の定めの有無で4種類の労働者の実態がわかる。それが一般労働者と短時間労働者のそれぞれにわかるので、つごう8種類の労働者の状況がわかる。もちろん性、企業規模、産業別あるいは年齢や勤続年数別に詳しく処遇をみることができ。賃金センサスを用いて、現実の多様さについて予備的かつ簡単な考察を行うのが本稿の目的である。

平成21年(2009年)の調査を本稿の対象とする。常用労働者についての分析である。

2 規模・産業計の結果

2-1 一般労働者と短時間労働者

〈一般労働者〉(表1)

民営事業所で企業規模10人以上についてフルタイム労働者(一般労働者)は2042万人おり、うち正社員で期間の定めのない労働者1707万人で、83.6%を占める。13.7%が正社員以外の労働者だが、フルタイムの正社員で期間の定めのある労働者が、54万人(2.6%)存在する。54万人は、けっして無視できるほど小さい数値ではない。うち男性34万人、女性20万人である。この人たちについては5節で詳しく見る。

期間の定めはあっても、職場で「正社員」と位置付けている労働者が存在することは、筆者の実感に近い。

表1 常用労働者の雇用形態別期間の定めの有無別人数

男女計	一般		短時間	
	人数(十人)	構成比	人数(十人)	構成比
正社員・正職員の雇用期間定め無し	1 707 026	83.6%	13 664	2.2%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	54 031	2.6%	5 570	0.9%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	76 457	3.7%	231 979	38.2%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	204 538	10.0%	356 539	58.7%
	2 042 052	100.0%	607 752	100.0%

〈短時間労働者〉(表1)

短時間労働者は608万人おり、うち正社員は19万人(3.1%)である。無期正社員が14万人、

2) 「短時間労働者」の定義は、「1日の所定労働時間が一般の労働者より短い又は1日の所定労働時間が同じでも1週の所定労働日数が一般の労働者より少ない労働者」である。ちなみに「一般労働者」は、「短時間労働者以外の労働者」である。

正社員・正社員以外の社員の雇用期間の定めの有無と労働時間の長短（協坂）

有期正社員が6万人である。6節で詳しくみるが、前者の14万人が狭い意味での「短時間正社員」であり、有期短時間正社員を足し合わせた19万人が広義の短時間正社員にあたるであろう。有期短時間正社員を一般労働者とあわせると、正社員で期間の定めのある労働者が、60万人（正社員の3.3%）存在する。短時間正社員は、どちらも女性が多いが（無期10万人，有期3万人），男性もけっして少なくはない。

短時間労働者のなかでは正社員以外が圧倒的に多いが，有期が357万人と6割弱で，期間の定めのない正社員以外の短時間労働者も232万人と38.2%を占める。短時間労働者の4割弱が期間の定めがない労働者である。他の調査から，いわゆる「パート」で無期が3～4割と占める結果と齊合的である。

2-2 正社員と正社員以外の人数構成

人数の構成割合を雇用形態別にみると（表2），正社員のうち95.9%が無期フルタイムであるが，有期フルタイムが3.0%，短時間労働者が有期・無期あわせて1.1%いる。

正社員以外では，有期の短時間労働者が41.0%と最も多いが，半分に満たない。無期の

表2 雇用形態別労働時間別の構成の割合

正社員・正職員 男女計	一般		短時間		計 (十人)
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員の雇用期間定め無し	1 707 026	95.9%	13 664	0.8%	1 720 690
正社員・正職員の雇用期間定め有り	54 031	3.0%	5 570	0.3%	59 601
	1 761 057	98.9%	19 234	1.1%	1 780 291

正社員・正職員以外 男女計	一般		短時間		計 (十人)
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	76 457	8.8%	231 979	26.7%	308 436
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	204 538	23.5%	356 539	41.0%	561 077
	280 995	32.3%	588 518	67.7%	869 513

短時間労働者が26.7%，有期フルタイムが23.5%，無期フルタイムが8.8%いる。

全労働者の3分の2（64.4%）がフルタイム定めなしで（表3），13.5%が短時間有期である。残りの2割強がどちらにもあてはまらない労働者である。

表3 雇用形態別労働時間別全体の構成割合

男女計	一般	短時間
正社員・正職員の雇用期間定め無し	64.4%	0.5%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	2.0%	0.2%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	2.9%	8.8%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	7.7%	13.5%

N=2 649 804（十人）

2-3 賃金格差

給与を比較するのに、時間当たりの所定内給与をみた（表4、表5）。正社員のそれについては、月間の所定内給与を所定内実労働時間数³⁾で割って求めた。表4と表5より一般労働者の平均の結果は、無期正社員（1890円）＞有期正社員（1599円）＞有期正社員以外（1222円）＞無期正社員以外（1119円）となる。正社員以外では、わずかだが有期のほうが賃金が高い。

つぎに短時間労働者の時間あたり給与をみると、一般労働者とおなじく、無期正社員（1224円）＞有期正社員（1120円）＞有期正社員以外（1009円）＞無期正社員以外（975円）となる。無期正社員における時間あたり給与が、フルタイムの正社員以外のそれとほぼ同じである。また無期の正社員を除くと、有期の方がかなり高いことがわかる。

短時間で期間の定めのない正社員以外の労働者は、従業員規模10-99人の企業に136万人と多いが、970円と平均をやや下回るにすぎない。100-999人では、65万人で997円、そして1000人以上に31万人だが、952円と平均よりかなり下回る。大企業で利用している無期正社員以外の処遇が低いことがわかる。

2-3-1 フルタイム（一般）と短時間の比較

フルタイム（一般）と短時間の比較を行った（表4のB/A）。正社員の男女計では、期間定めなしで64.8%、定めありで70.0%である。定めなしでは、男性66.3%に対し、女性77.9%と差は小さくなる。なお男女計の値が、男女別でみたどちらよりも小さい値になるのは、一般で賃金の高い男性が多く、短時間で賃金の低い女性が多いために生ずる現象である。

正社員以外では（表5のD/C）、男性が80%程度と相対的に差が大きく、女性は差が小さい。

2-3-2 期間の定めの有無による比較（表4の8行目）

期間の定めの有無による比較をすると、正社員男女計で、一般では84.6%、短時間では91.5%である。短時間労働者での差は小さく、とくに男性では95.4%である。一方、一般では男性85.6%、女性87.6%であり女性のほうが差が小さい。

正社員以外では、期間の定めのある労働者のほうが賃金が高い（表5の8行目）。一般で9.2%、短時間で3.5%高い。

表4 正社員の時間当り給与

1時間あたり所定内給与額（円）		一般（A）	短時間（B）	B/A
正社員・正職員の雇用期間定め無し	男女計	1890	1224	64.8%
	男性	2053	1360	66.3%
	女性	1500	1168	77.9%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	男女計	1599	1120	70.0%
	男性	1757	1297	73.8%
	女性	1313	1006	76.6%
定めの有無による差（有期/無期）	男女計	84.6%	91.5%	
	男性	85.6%	95.4%	
	女性	87.6%	86.1%	

3) 総実労働時間数から超過実労働時間数を差し引いた時間数である。

表5 正社員以外の労働者の時間当り給与

1時間当たり所定内給与額（円）		一般（C）	短時間（D）	D/C	C/A	D/A
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	男女計	1119	975	87.2%	59.2%	51.6%
	男性	1275	1040	81.6%	62.1%	50.7%
	女性	988	952	96.4%	65.8%	63.5%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	男女計	1222	1009	82.6%	76.4%	63.1%
	男性	1366	1099	80.5%	77.7%	62.5%
	女性	1104	979	88.7%	84.0%	74.5%
定めの有無による差(有期/無期)	男女計	109.2%	103.5%			
	男性	107.2%	105.7%			
	女性	111.8%	102.8%			

2-3-3 正社員と正社員以外との比較

雇用期間の定めのない労働者について、正社員を正社員以外の賃金を比較した（表5のC/A）。男女計で59.2%、男性で62.1%、女性で65.8%である。有期労働者についてみると、男女計で76.4%、男性で77.7%、女性で84.0%と差は相対的に小さい。

最後に、もっとも賃金の高い一般の正社員ともっとも低い短時間の正社員以外を比較すると（表5のD/A）、期間定めなし労働者で51.6%、定めありで63.1%となる。

3 企業規模別の状況

従業員1000人以上規模の状況をみよう。正社員以外の有期が、規模計（10人以上）に比べ、一般・短時間ともに割合が増える（表6）。とくに短時間で85.7%と正社員以外の有期が多い。しかし、1000人以上の大企業でも、フルタイムで有期の正社員が11万人、そしてフルタイム無期の正社員以外が11万人もいる。また短時間で期間の定めのない正社員以外が31万人いる。雇用形態別にみたのが表7である。

従業員1000人以上規模全体でみると（表8）、短時間有期の割合が、規模計の2倍（23.6%）になり、一般の無期正社員がやや減る（61.2%）。

時間当たり所定内給与をみる（表9）。正社員の男女計でフルタイム（一般）と短時間の比較を行うと（表9のB/A）、期間定めなしで71.7%、定めありで57.1%である。前者は規模計より大きく格差が小さくなり、後方で格差が大きくなる。育児短時間勤務などの処遇が大企業で整備されていることの影響が予想される。その証拠に、定めなしでは、男性73.3%に対し、女性91.4%であり、育児短時間勤務の利用者の多い女性では、1割以下の差となっている。ちなみに規模計のこの割合は女性で77.9%（表4）であった。

正社員以外について、期間の定めの有無の差をみると（表10の8行目）、一般の男性で無期のほうが約5%高くなったが、それ以外は有期のほうが高い。

より規模の小さい企業で正社員のフルタイム（一般）と短時間の比較を行うと、期間定めなしでは、100-999人規模で、72.6%、10-99人規模で71.1%と規模が小さいほど格差が大きい。女性だけについてみると、それぞれ82.9%、81.4%である。ただし5-9人規模では、男女計で74.0%、女性が84.1%で差は小さい。（付表1、2、3を参照）

表6 企業規模1000人以上の雇用形態（Ⅰ）

男女計	一般		短時間	
	人数（十人）	構成比	人数（十人）	構成比
正社員・正職員の雇用期間定め無し	519 468	84.5%	1 311	0.6%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	10 601	1.7%	1 157	0.5%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	10 834	1.8%	30 855	13.2%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	73 851	12.0%	200 437	85.7%
	614 754	100.0%	233 760	100.0%

表7 企業規模1000人以上の雇用形態（Ⅱ）

正社員・正職員 男女計	一般		短時間		計 （十人）
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員の雇用期間定め無し	519 468	97.5%	1 311	0.2%	520 779
正社員・正職員の雇用期間定め有り	10 601	2.0%	1 157	0.2%	11 758
合計	530 069	99.5%	2 468	0.5%	532 537

正社員・正職員以外 男女計	一般		短時間		計 （十人）
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	10 834	3.4%	30 855	9.8%	41 689
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	73 851	23.4%	200 437	63.4%	274 288
合計	84 685	26.8%	231 292	73.2%	315 977

表8 企業規模1000人以上の雇用形態（Ⅲ）

男女計	一般	短時間	
正社員・正職員の雇用期間定め無し	61.2%	0.2%	
正社員・正職員の雇用期間定め有り	1.2%	0.1%	
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	1.3%	3.6%	
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	8.7%	23.6%	N=848 514(十人)

表9 企業規模1000人以上の正社員の1時間当り所定内給与額（円）

1時間当り所定内給与額（円）		一般（A）	短時間（B）	B/A
正社員・正職員の雇用期間定め無し	男女計	2 312	1657	71.7%
	男性	2 467	1808	73.3%
	女性	1 768	1616	91.4%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	男女計	2 027	1158	57.1%
	男性	2 218	1352	61.0%
	女性	1 684	1049	62.3%
定めの有無による差（有期／無期）	男女計	87.7%	69.9%	
	男性	89.9%	74.8%	
	女性	95.3%	64.9%	

表10 企業規模1000人以上正社員以外の労働者の1時間当り所定内給与額（円）

1時間当り所定内給与額（円）		一般（C）	短時間（D）	D/C	C/A	D/A
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	男女計	1 243	952	76.6%	53.8%	41.2%
	男性	1 502	994	66.2%	60.9%	40.3%
	女性	1 074	938	87.3%	60.8%	53.1%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	男女計	1 295	990	76.4%	63.9%	48.8%
	男性	1 435	1050	73.2%	64.7%	47.3%
	女性	1 176	970	82.5%	69.8%	57.6%
定めの有無による差（有期 / 無期）	男女計	104.1%	104.0%			
	男性	95.6%	105.6%			
	女性	109.5%	103.4%			

表11 製造業の正社員の所定内給与

1時間当たり所定内給与額（円）		一般（A）	短時間（B）	B/A
正社員・正職員の雇用期間定め無し	男女計	1 869	1 149	61.5%
	男性	1 999	1 564	78.2%
	女性	1 309	1 006	76.9%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	男女計	1 314	1 031	78.5%
	男性	1 532	1 217	79.4%
	女性	947	928	98.0%
定めの有無による差（有期 / 無期）	男女計	70.3%	89.7%	
	男性	76.6%	77.8%	
	女性	72.4%	92.2%	

4 産業別の状況

産業別にみることができ、今回は製造業についてのみ集計する。製造業には、有期正社員が11万人（全体の1.8%）、無期短時間が26万人（全体の4.3%）いる。所定内給与の格差をみると（表11）、無期正社員の労働時間による違いは（B/A）、男性で78.2%、女性で76.9%である。産業計にくらべ、女性はやや格差が大きく、男性で差がかなり小さくなる。

製造業を規模別にみると、有期正社員が多いのは、従業員規模10-99人の企業で5万人（全体の2.9%）である。また、女性の無期でフルタイム（一般）と短時間の所定内給与比較をすると、1000人以上規模では、107.4%と後者が上回る（1834円と1708円）。この割合は、100-999人規模で、88.2%、10-99人規模で78.8%である。（付表4～付表8を参照）

5 有期の正社員の状況

2節でみたように、10人以上で60万人の有期正社員がいる（うち54万人が一般）。規模別にみると、1000人以上で12万人、100-999人規模24万人、10-99人規模で24万人と、とくにどの規模で多いわけでもない。ちなみに5-9人規模では4万人である。

以下、一般労働者（フルタイム）の有期正社員について分析する。短時間正社員については

6節でみる。まず男女別に年齢分布をみよう（表12）。男女で大きな違いがみてとれる。男性のケースは、60-64歳層に31.1%と最も多く、55歳以上に51.2%と半数を超える。定年前後に有期となり、更新を繰り返している姿が推測される。この人たちを、職場では「正社員」と呼んでいる。

これに対して、女性のケースは、年齢に散らばりがみられ、55歳以上は25.2%にすぎない。各年齢層に、フルタイム有期正社員が存在する。

つぎに勤続分布をみる（表13）。男性では30年以上に13.0%もいる。これを除けば、男女で分布の差は少ない。この男性の勤続30年以上4.8万人のうち、60-64歳が3.0万人と大半を占める。

〈年齢別賃金〉

所定内給与を年齢別に描くと（図1）、男性のケースは40-44歳がピークで、60歳以後の落ち方が急である。これに対して、女性のケースは、45-49歳がピークで、その後、落ちるが、もともと高くないこともあって、急減ではない。

表12 有期正社員の年齢構成

	男性	女性
年齢計	100.0%	100.0%
～19歳	0.3%	0.8%
20～24歳	4.3%	12.2%
25～29歳	7.1%	13.9%
30～34歳	8.3%	11.6%
35～39歳	8.1%	9.1%
40～44歳	6.8%	10.0%
45～49歳	6.1%	8.6%
50～54歳	7.7%	8.5%
55～59歳	12.6%	9.5%
60～64歳	31.1%	12.5%
65～69歳	5.9%	2.7%
70歳～	1.5%	0.6%

表13 有期正社員の勤続年数構成

勤続年数	男性	女性
計	100.0%	100.0%
0年	11.5%	17.7%
1-2年	24.8%	27.3%
3-4年	13.3%	13.1%
5-9年	16.9%	16.9%
10-14年	7.1%	9.8%
15-19年	5.5%	5.3%
20-24年	4.4%	4.2%
25-29年	3.5%	2.4%
30年以上	13.0%	3.3%

図1 有期正社員（一般）の年齢別所定内給与

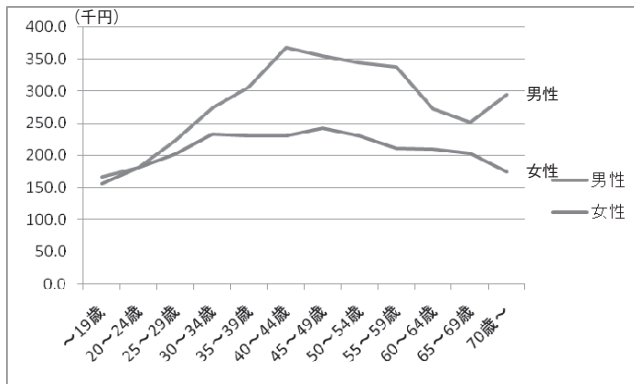
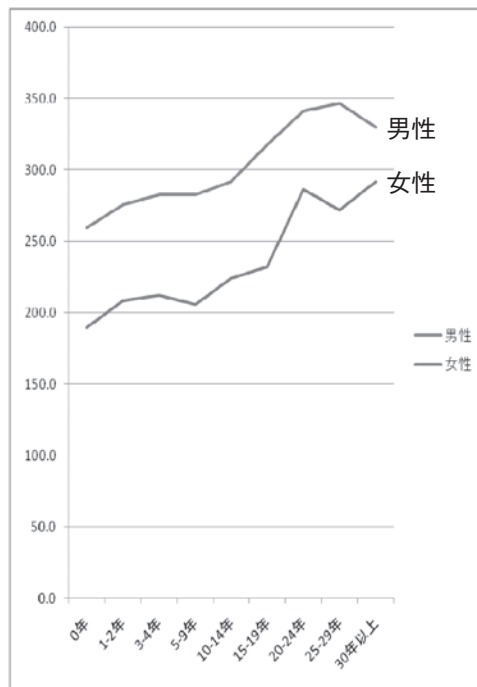


図2 有期正社員（一般）の勤続年数所定内給与



〈勤続別賃金〉

勤続年数別の賃金を描くと（図2）、男性のケースは順調に上がるが、30年以上で落ちる。女性のケースは25-29年で不規則な動きをするが、とくに勤続10年以後の上がり方が急である。女性の勤続20年以上で、男性の勤続0年の賃金を上回る。

6 短時間正社員の状況

2節でみたように、短時間で、無期正社員が14万人、有期正社員が6万人いる。雇用期間の定めのないことを重視すれば、前者の14万人が狭い意味での「短時間正社員」であり、有期短時間正社員を足し合わせた19万人が広義の短時間正社員にあたるであろう⁴⁾。人数の推移をみると（表14）、2005年14万人、その後13-15万人であったが、2009年に19万人と急増している。有期も無期も増えている。ワークライフバランスの浸透や短時間正社員普及事業が本格的になってきた時期と対応するが、政策効果などとの関係は、より厳密な分析が必要であろう。

2009年について、短時間正社員を無期と有期に分ける。まず無期短時間正社員の年齢分布をみると、男女で大きく異なる（表15）。男性のケースは、60歳台に約3割と多く、55歳以上に48.9%と約半数いる。女性のケースは年齢に散らばりがみられ、55歳以上でも30.7%である。

有期短時間正社員は、この傾向がより顕著にみられる（表16）。男性では60歳代に6割、55歳以上に72.0%も集中するのに対し、女性は年齢に散らばりがみられ、55歳以上は32.9%である。

表14 短時間正社員数の推移（万人）

	計	無期		有期			
		計	男	女	計	男	女
2005年	14	11	4	8	3	1	2
2006年	13	10	3	7	2	1	1
2007年	13	9	3	7	3	2	2
2008年	15	11	4	8	4	1	2
2009年	19	14	4	10	6	3	3

表15 短時間正社員（無期）の年齢構成

無期短時間正社員	男性	女性
年齢計	100.0%	100.0%
～19歳	1.8%	0.7%
20～24歳	9.3%	2.9%
25～29歳	5.7%	5.2%
30～34歳	8.5%	11.5%
35～39歳	6.5%	15.1%
40～44歳	7.3%	13.1%
45～49歳	6.1%	9.5%
50～54歳	5.9%	11.3%
55～59歳	9.5%	13.1%
60～64歳	17.4%	9.5%
65～69歳	12.6%	4.9%
70歳～	9.5%	3.1%

表16 短時間正社員（有期）の年齢構成

有期短時間正社員	男性	女性
年齢計	100.0%	100.0%
～19歳	1.6%	2.2%
20～24歳	4.4%	6.7%
25～29歳	2.9%	5.1%
30～34歳	4.4%	6.6%
35～39歳	2.7%	9.8%
40～44歳	2.4%	11.0%
45～49歳	3.9%	14.2%
50～54歳	5.7%	11.5%
55～59歳	3.7%	15.6%
60～64歳	36.5%	10.3%
65～69歳	23.8%	5.5%
70歳～	8.0%	1.5%

4) 10人以上規模の数値で、5-9人規模では、無期4.2万人、有期0.3万人存在する。これを合わせると、24万人となる。

つぎに無期短時間正社員の勤続年数⁵⁾の分布をみる（表17）。男女でそれほど大きな差はないが、女性のほうがやや長く、5年以上が半数いる。有期についてみると（表18）、無期にくらべ勤続は短くなる。けれども有期であっても勤続の長い労働者は少なくなく、男性で46.2%、女性で37.8%が勤続5年以上である。

勤続年数別に時間当たり所定内給与をみる（図3）。女性は勤続によって上がらないケースが多いが、無期短時間正社員については、勤続5年以上で大きく上昇する。男性は有期であっても勤続にしたがって上昇する。

最後に、短時間正社員が、どの業種に多いかをみる（表19）。短時間正社員は製造業、卸売業、小売業に多い。無期の男性では、この3産業以外に運輸業、郵便業や建設業が加わる。

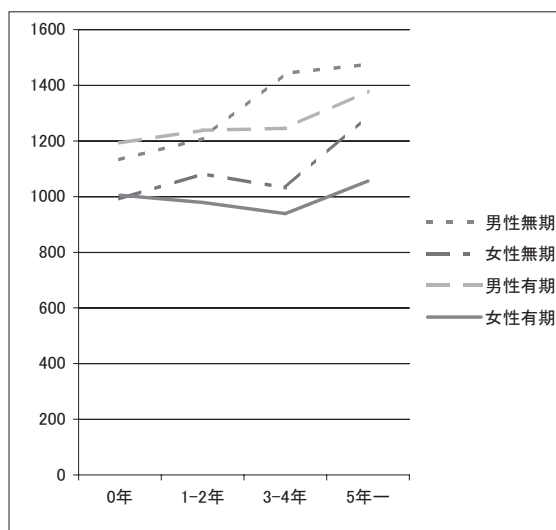
表17 無期短時間正社員の勤続年数分布

勤続年数	計	0年	1～2年	3～4年	5年～
男性	100.0%	16.5%	19.8%	17.4%	46.3%
女性	100.0%	13.9%	20.4%	15.1%	50.6%

表18 有期短時間正社員の勤続年数分布

勤続年数	計	0年	1～2年	3～4年	5年～
男性	100.0%	15.3%	26.3%	12.2%	46.2%
女性	100.0%	18.0%	27.8%	16.4%	37.8%

図3 性別短時間正社員の勤続別所定内給与



5) 勤続年数については、休職期間を含まない。ゆえに、育児短時間勤務などを取得する労働者が、その前に育児休職を利用することが多いが、そのぶんは勤続に含まれていないことに留意すべきである。

表19 産業別短時間正社員

(十人)	正社員・正職員の雇用期間定め無し計			正社員・正職員の雇用期間定め有り計			短時間正社員		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
産業計	13 664	3 996	9 668	5 570	2 186	3 384	19 234	6 182	13 052
鉱業、採石業、砂利採取業	5	2	3	2	2	0	7	4	3
建設業	791	424	367	56	54	2	847	478	369
製造業	2 972	761	2 211	1 257	450	807	4 229	1 211	3 018
電気・ガス・熱供給・水道業	23	14	10	15	13	3	38	27	13
情報通信業	457	82	375	40	29	11	497	111	386
運輸業、郵便業	851	716	135	463	364	99	1 314	1 080	234
卸売業、小売業	2 518	496	2 022	999	314	685	3 517	810	2 707
金融業、保険業	240	52	189	146	55	92	386	107	281
不動産業、物品賃貸業	113	65	48	151	133	18	264	198	66
学術研究、専門・技術サービス業	261	84	177	120	89	31	381	173	208
宿泊業、飲食サービス業	898	184	714	256	52	204	1 154	236	918
生活関連サービス業、娯楽業	660	168	492	214	48	166	874	216	658
教育、学習支援業	304	112	191	250	129	121	554	241	312
医療、福祉	2 367	349	2 018	782	115	667	3 149	464	2 685
複合サービス事業	20	10	10	67	61	5	87	71	15
サービス業（他に分類されないもの）	1 185	479	706	754	279	475	1 939	758	1 181
産業計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
鉱業、採石業、砂利採取業	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%			
建設業	5.8%	10.6%	3.8%	1.0%	2.5%	0.1%			
製造業	21.8%	19.0%	22.9%	22.6%	20.6%	23.8%			
電気・ガス・熱供給・水道業	0.2%	0.4%	0.1%	0.3%	0.6%	0.1%			
情報通信業	3.3%	2.1%	3.9%	0.7%	1.3%	0.3%			
運輸業、郵便業	6.2%	17.9%	1.4%	8.3%	16.7%	2.9%			
卸売業、小売業	18.4%	12.4%	20.9%	17.9%	14.4%	20.2%			
金融業、保険業	1.8%	1.3%	2.0%	2.6%	2.5%	2.7%			
不動産業、物品賃貸業	0.8%	1.6%	0.5%	2.7%	6.1%	0.5%			
学術研究、専門・技術サービス業	1.9%	2.1%	1.8%	2.2%	4.1%	0.9%			
宿泊業、飲食サービス業	6.6%	4.6%	7.4%	4.6%	2.4%	6.0%			
生活関連サービス業、娯楽業	4.8%	4.2%	5.1%	3.8%	2.2%	4.9%			
教育、学習支援業	2.2%	2.8%	2.0%	4.5%	5.9%	3.6%			
医療、福祉	17.3%	8.7%	20.9%	14.0%	5.3%	19.7%			
複合サービス事業	0.1%	0.3%	0.1%	1.2%	2.8%	0.1%			
サービス業（他に分類されないもの）	8.7%	12.0%	7.3%	13.5%	12.8%	14.0%			

7 さいごに

本稿は基本的集計をただけなので、結果の解釈については最小限にとどめた。しかし平均値を比べただけでも、短時間であっても賃金の高い労働者のグループがいるし、有期であっても、それなりに賃金の高い労働者のグループがいそうであることがわかった。

今後の課題は、賃金の平均だけを見るのではなく、わかるかぎり賃金の分布をみることが重要である。個票を分析しないとわからない面もあるが、正社員以外の労働者の多様性は、かなり大きい。また「正社員の多様性」のほうが大きいことも推測される。公表データからでも様々なことがわかる可能性が大きい。

参考文献

脇坂明（2009）『『非正規』社員という呼び方の廃止と短時間正社員』関西経営者協会『人事労務管理の諸課題』

脇坂明（2010）「多様な働き方の経済学」『経済セミナー』10・11月号

付表1 企業規模100～999人の状況

男女計	一般		短時間	
	人数	構成比	人数	構成比
正社員・正職員の雇用期間定め無し	632 111	81.7%	3 011	1.7%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	21 583	2.8%	2 343	1.3%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	27 128	3.5%	65 079	36.5%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	93 015	12.0%	107 673	60.5%
	773 837	100.0%	178 106	100.0%

男女計	一般	短時間
正社員・正職員の雇用期間定め無し	66.4%	0.3%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	2.3%	0.2%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	2.8%	6.8%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	9.8%	11.3%

N=951 943 (十人)

正社員・正職員 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員の雇用期間定め無し	632 111	95.9%	3 011	0.5%	635 122
正社員・正職員の雇用期間定め有り	21 583	3.3%	2 343	0.4%	23 926
合計	653 694	99.2%	5 354	0.8%	659 048

正社員・正職員以外 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	27 128	9.3%	65 079	22.2%	92 207
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	93 015	31.8%	107 673	36.8%	200 688
合計	120 143	41.0%	172 752	59.0%	292 895

1時間当たり所定内給与額		一般 (A)	短時間 (B)	B/A
		男女計	1 841	1 336
正社員・正職員の雇用期間定め無し	男性	1 994	1 550	77.7%
	女性	1 529	1 268	82.9%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	男女計	1 568	1 105	70.5%
	男性	1 711	1 375	80.4%
	女性	1 314	982	74.7%
	男女計	85.2%	82.7%	
定めの有無による差 (有期 / 無期)	男性	85.8%	88.7%	
	女性	85.9%	77.4%	

1時間当たり所定内給与額		一般 (C)	短時間 (D)	D/C	C/A	D/A
		男女計	1 136	997	87.8%	61.7%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	男性	1 291	1 060	82.1%	64.8%	53.2%
	女性	1 008	976	96.8%	65.9%	63.8%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	男女計	1 195	1 039	86.9%	76.2%	66.3%
	男性	1 331	1 152	86.6%	77.8%	67.3%
	女性	1 093	1 003	91.8%	83.1%	76.3%
	男女計	105.2%	104.2%			
定めの有無による差 (有期 / 無期)	男性	103.1%	108.7%			
	女性	108.4%	102.8%			

正社員・正社員以外の社員の雇用期間の定めの有無と労働時間の長短（協坂）

付表2 企業規模10～99人の状況

	一般		短時間	
	人数	構成比	人数	構成比
男女計				
正社員・正職員の雇用期間定め無し	555 447	85.0%	9 342	4.8%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	21 847	3.3%	2 070	1.1%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	38 495	5.9%	136 045	69.5%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	37 672	5.8%	48 429	24.7%
	653 461	100.0%	195 886	100.0%

男女計	一般	短時間
正社員・正職員の雇用期間定め無し	65.4%	1.1%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	2.6%	0.2%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	4.5%	16.0%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	4.4%	5.7%

N=849 347（十人）

正社員・正職員 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員の雇用期間定め無し	555 447	94.4%	9 342	1.6%	564 789
正社員・正職員の雇用期間定め有り	21 847	3.7%	2 070	0.4%	23 917
合計	577 294	98.1%	11 412	1.9%	588 706

正社員・正職員以外 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	38 495	14.8%	136 045	52.2%	174 540
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	37 672	14.5%	48 429	18.6%	86 101
合計	76 167	29.2%	184 474	70.8%	260 641

1時間当たり所定内給与額		一般 (A)	短時間 (B)	B/A
正社員・正職員の雇用期間定め無し	男女計	1 586	1 128	71.1%
	男性	1 710	1 272	74.4%
	女性	1 302	1 060	81.4%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	男女計	1 430	1 116	78.1%
	男性	1 595	1 218	76.4%
	女性	1 147	1 015	88.5%
定めの有無による差（有期 / 無期）	男女計	90.2%	98.9%	
	男性	93.3%	95.8%	
	女性	88.1%	95.8%	

1時間当たり所定内給与額		一般 (C)	短時間 (D)	D/C	C/A	D/A
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	男女計	1 081	970	89.8%	68.1%	61.2%
	男性	1 218	1 041	85.5%	71.2%	60.9%
	女性	948	944	99.6%	72.8%	72.5%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	男女計	1 145	1 023	89.3%	80.1%	71.6%
	男性	1 319	1 187	90.0%	82.7%	74.4%
	女性	988	964	97.5%	86.2%	84.0%
定めの有無による差（有期 / 無期）	男女計	106.0%	105.5%			
	男性	108.3%	114.0%			
	女性	104.2%	102.1%			

付表3 企業規模5～9人の状況

男女計	一般		短時間	
	人数	構成比	人数	構成比
正社員・正職員の雇用期間定め無し	97 767	89.1%	4 179	11.4%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	3 427	3.1%	282	0.8%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	6 561	6.0%	29 046	79.1%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	1 993	1.8%	3 217	8.8%
	109 748	100.0%	36 724	100.0%

男女計	一般	短時間
正社員・正職員の雇用期間定め無し	66.7%	2.9%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	2.3%	0.2%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	4.5%	19.8%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	1.4%	2.2%

N=146 472 (十人)

正社員・正職員 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員の雇用期間定め無し	97 767	92.5%	4 179	4.0%	101 946
正社員・正職員の雇用期間定め有り	3 427	3.2%	282	0.3%	3 709
合計	101 194	95.8%	4 461	4.2%	105 655

正社員・正職員以外 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	6 561	16.1%	29 046	71.2%	35 607
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	1 993	4.9%	3 217	7.9%	5 210
合計	8 554	21.0%	32 263	79.0%	40 817

1時間当たり所定内給与額		一般 (A)	短時間 (B)	B/A
		男女計	1 505	1 114
正社員・正職員の雇用期間定め無し	男性	1 621	1 397	86.2%
	女性	1 249	1 050	84.1%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	男女計	1 482	1 025	69.1%
	男性	1 643	1 160	70.6%
	女性	1 119	940	84.0%
	男女計	98.5%	92.0%	
定めの有無による差 (有期 / 無期)	男性	101.3%	83.0%	
	女性	89.6%	89.5%	

1時間当たり所定内給与額		一般 (C)	短時間 (D)	D/C	C/A	D/A
		男女計	1 163	969	83.3%	77.3%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	男性	1 337	1 039	77.7%	82.4%	64.1%
	女性	961	954	99.2%	77.0%	76.4%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	男女計	1 179	1 037	88.0%	79.5%	70.0%
	男性	1 263	1 189	94.1%	76.9%	72.4%
	女性	1 042	995	95.5%	93.2%	88.9%
	男女計	101.3%	107.0%			
定めの有無による差 (有期 / 無期)	男性	94.5%	114.4%			
	女性	108.4%	104.3%			

付表4 製造業10人以上

	一般		短時間	
	人数	構成比	人数	構成比
男女計				
正社員・正職員の雇用期間定め無し	480 528	86.5%	2 972	5.1%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	10 996	2.0%	1 257	2.1%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	17 253	3.1%	26 414	44.9%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	46 931	8.4%	28 128	47.9%
	555 708	100.0%	58 771	100.0%

男女計	一般	短時間
正社員・正職員の雇用期間定め無し	78.2%	0.5%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	1.8%	0.2%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	2.8%	4.3%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	7.6%	4.6%

N=614 479（十人）

正社員・正職員 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員の雇用期間定め無し	480 528	96.9%	2 972	0.6%	483 500
正社員・正職員の雇用期間定め有り	10 996	2.2%	1 257	0.3%	12 253
合計	491 524	99.1%	4 229	0.9%	495 753

正社員・正職員以外 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	17 253	14.5%	26 414	22.2%	43 667
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	46 931	39.5%	28 128	9.6%	75 059
合計	64 184	54.1%	54 542	18.6%	118 726

1時間当たり所定内給与額		一般 (A)	短時間 (B)	B/A
		男女計	1 869	1 149
正社員・正職員の雇用期間定め無し	男性	1 999	1 564	78.2%
	女性	1 309	1 006	76.9%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	男女計	1 314	1 031	78.5%
	男性	1 532	1 217	79.4%
	女性	947	928	98.0%
定めの有無による差（有期 / 無期）	男女計	70.3%	89.7%	
	男性	76.6%	77.8%	
	女性	72.4%	92.2%	

1時間当たり所定内給与額		一般 (C)	短時間 (D)	D/C	C/A	D/A
		男女計	1 040	879	84.5%	55.6%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	男性	1 233	1 026	83.2%	61.7%	51.3%
	女性	920	848	92.1%	70.3%	64.8%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	男女計	1 181	993	84.1%	89.9%	75.6%
	男性	1 361	1 248	91.7%	88.9%	81.5%
	女性	1 004	921	91.7%	106.1%	97.3%
定めの有無による差（有期 / 無期）	男女計	113.5%	113.0%			
	男性	110.4%	121.6%			
	女性	109.1%	108.6%			

付表5 製造業1000人以上

	一般		短時間	
	人数	構成比	人数	構成比
男女計				
正社員・正職員の雇用期間定め無し	170 488	95.0%	272	2.9%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	1 025	0.6%	241	2.6%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	2 326	1.3%	1 210	12.9%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	5 592	3.1%	7 649	81.6%
	179 431	100.0%	9 372	100.0%

男女計	一般	短時間
正社員・正職員の雇用期間定め無し	90.3%	0.1%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	0.5%	0.1%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	1.2%	0.6%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	3.0%	4.1%

N=188 803 (十人)

正社員・正職員 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員の雇用期間定め無し	170 488	99.1%	272	0.2%	170 760
正社員・正職員の雇用期間定め有り	1 025	0.6%	241	0.1%	1 266
合計	171 513	99.7%	513	0.3%	172 026

正社員・正職員以外 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	2 326	13.9%	1 210	7.2%	3 536
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	5 592	33.3%	7 649	45.6%	13 241
合計	7 918	47.2%	8 859	52.8%	16 777

1時間当たり所定内給与額		一般 (A)	短時間 (B)	B/A
		男女計	2 303	1809
正社員・正職員の雇用期間定め無し	男性	2 390	1718	71.9%
	女性	1 708	1834	107.4%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	男女計	1 629	890	54.6%
	男性	1 737	1012	58.3%
	女性	1 267	831	65.6%
定めの有無による差 (有期 / 無期)	男女計	70.7%	49.2%	
	男性	72.7%	58.9%	
	女性	74.2%	45.3%	

1時間当たり所定内給与額		一般 (C)	短時間 (D)	D/C	C/A	D/A
		男女計	1 313	995	75.8%	57.0%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	男性	1 440	1051	73.0%	60.3%	44.0%
	女性	1 161	973	83.8%	68.0%	57.0%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	男女計	1 357	1052	77.5%	83.3%	64.6%
	男性	1 500	1286	85.7%	86.3%	74.0%
	女性	1 113	956	85.9%	87.8%	75.5%
定めの有無による差 (有期 / 無期)	男女計	103.3%	105.7%			
	男性	104.2%	122.4%			
	女性	95.8%	98.3%			

正社員・正社員以外の社員の雇用期間の定めの有無と労働時間の長短（協坂）

付表6 製造業100人～999人

	一般		短時間	
	人数	構成比	人数	構成比
男女計				
正社員・正職員の雇用期間定め無し	170 059	82.4%	437	2.2%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	4 941	2.4%	606	3.0%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	6 360	3.1%	6 160	30.6%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	24 934	12.1%	12 945	64.2%
	206 294	100.0%	20 148	100.0%

男女計	一般	短時間
正社員・正職員の雇用期間定め無し	75.1%	0.2%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	2.2%	0.3%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	2.8%	2.7%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	11.0%	5.7%

N=226 442（十人）

正社員・正職員 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員の雇用期間定め無し	170 059	96.6%	437	0.2%	170 496
正社員・正職員の雇用期間定め有り	4 941	2.8%	606	0.3%	5 547
合計	175 000	99.4%	1 043	0.6%	176 043

正社員・正職員以外 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	6 360	12.6%	6 160	12.2%	12 520
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	24 934	49.5%	12 945	25.7%	37 879
合計	31 294	62.1%	19 105	37.9%	50 399

1時間当たり所定内給与額		一般 (A)	短時間 (B)	B/A
正社員・正職員の雇用期間定め無し	男女計	1 750	1255	71.7%
	男性	1 868	1735	92.9%
	女性	1 280	1129	88.2%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	男女計	1 351	1005	74.4%
	男性	1 599	1142	71.4%
	女性	974	944	96.9%
定めの有無による差（有期 / 無期）	男女計	77.2%	80.1%	
	男性	85.6%	65.8%	
	女性	76.1%	83.6%	

1時間当たり所定内給与額		一般 (C)	短時間 (D)	D/C	C/A	D/A
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	男女計	1 015	885	87.2%	58.0%	50.6%
	男性	1 196	1016	85.0%	64.0%	54.4%
	女性	911	859	94.3%	71.1%	67.1%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	男女計	1 118	978	87.5%	82.8%	72.4%
	男性	1 275	1224	96.0%	79.7%	76.5%
	女性	986	924	93.7%	101.3%	94.9%
定めの有無による差（有期 / 無期）	男女計	110.1%	110.5%			
	男性	106.6%	120.5%			
	女性	108.3%	107.6%			

付表7 製造業10～99人

男女計	一般		短時間	
	人数	構成比	人数	構成比
正社員・正職員の雇用期間定め無し	139 981	86.9%	2 263	7.7%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	5 030	3.1%	410	1.4%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	8 567	5.3%	19 044	65.1%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	7 453	4.6%	7 533	25.8%
	161 031	100.0%	29 250	100.0%

男女計	一般	短時間
正社員・正職員の雇用期間定め無し	73.6%	1.2%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	2.6%	0.2%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	4.5%	10.0%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	3.9%	4.0%

N=190 281 (十人)

正社員・正職員 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員の雇用期間定め無し	139 981	79.5%	2 263	1.3%	142 244
正社員・正職員の雇用期間定め有り	5 030	2.9%	410	0.2%	5 440
合計	145 011	82.4%	2 673	1.5%	147 684

正社員・正職員以外 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	8 567	17.0%	19 044	37.8%	27 611
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	7 453	14.8%	7 533	14.9%	14 986
合計	16 020	31.8%	26 577	52.7%	42 597

1時間当たり所定内給与額		一般 (A)	短時間 (B)	B/A
		男女計	1 509	1049
正社員・正職員の雇用期間定め無し	男性	1 649	1524	92.4%
	女性	1 106	872	78.8%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	男女計	1 213	1153	95.1%
	男性	1 409	1381	98.0%
	女性	883	968	109.6%
	男女計	80.3%	109.9%	
定めの有無による差 (有期 / 無期)	男性	85.4%	90.6%	
	女性	79.9%	111.0%	

1時間当たり所定内給与額		一般 (C)	短時間 (D)	D/C	C/A	D/A
		男女計	983	869	88.4%	65.1%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	男性	1 171	1026	87.6%	71.0%	62.2%
	女性	887	838	94.5%	80.2%	75.8%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	男女計	1 072	959	89.5%	88.4%	79.1%
	男性	1 269	1231	97.0%	90.1%	87.4%
	女性	908	884	97.4%	102.8%	100.1%
	男女計	109.1%	110.4%			
定めの有無による差 (有期 / 無期)	男性	108.4%	120.0%			
	女性	102.4%	105.5%			

付表8 製造業5～9人

男女計	一般		短時間	
	人数	構成比	人数	構成比
正社員・正職員の雇用期間定め無し	16 786	88.9%	786	15.5%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	581	3.1%	3	0.1%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	1 157	6.1%	3 687	72.7%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	358	1.9%	598	11.8%
	18 882	100.0%	5 074	100.0%

男女計	一般	短時間
正社員・正職員の雇用期間定め無し	70.1%	3.3%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	2.4%	0.0%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	4.8%	15.4%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	1.5%	2.5%

N=23 956（十人）

正社員・正職員 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員の雇用期間定め無し	16 786	92.5%	786	4.3%	17 572
正社員・正職員の雇用期間定め有り	581	3.2%	3	0.0%	584
合計	17 367	95.7%	789	4.3%	18 156

正社員・正職員以外 男女計	一般		短時間		計
	人数	構成比	人数	構成比	
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	1 157	19.9%	3 687	63.6%	4 844
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	358	6.2%	598	10.3%	956
合計	1 515	26.1%	4 285	73.9%	5 800

1時間当たり所定内給与額		一般 (A)	短時間 (B)	B/A
		男女計	1 445	1014
正社員・正職員の雇用期間定め無し	男性	1 545	1373	88.9%
	女性	1 135	914	80.6%
正社員・正職員の雇用期間定め有り	男女計	1 006	1135	112.8%
	男性	1 238	2178	176.0%
	女性	818	894	109.2%
	男女計	69.6%	111.9%	
定めの有無による差（有期 / 無期）	男性	80.1%	158.6%	
	女性	72.1%	97.8%	

1時間当たり所定内給与額		一般 (C)	短時間 (D)	D/C	C/A	D/A
		男女計	966	889	92.0%	66.8%
正社員・正職員以外の雇用期間定め無し	男性	1 090	1023	93.9%	70.6%	66.2%
	女性	834	861	103.3%	73.5%	75.9%
正社員・正職員以外の雇用期間定め有り	男女計	1 031	992	96.2%	102.5%	98.6%
	男性	1 036	1181	114.0%	83.7%	95.4%
	女性	1 022	961	94.0%	124.9%	117.4%
	男女計	106.8%	111.6%			
定めの有無による差（有期 / 無期）	男性	95.0%	115.4%			
	女性	122.6%	111.6%			